

木村章司、菊井徹平、重要マッチへ向け追い込み調整！

4月8日(土)、WBA世界4位のヨーダムロン・シンワンチャ-選手相手に世界再ランク入りへの一戦に挑む、前日本スーパーバンタム級チャンピオン・木村章司。本格的なスパarringも開始され、いよいよ追い込みのジムワークに入っている。ヨーダムロン選手をここで下し、何としてでも昨年9月に日本タイトルを明け渡してしまった福原力也選手(ワタナベ)との再戦の道を開きたい。

4月10日(月)、WBC世界8位の相澤国之選手(三迫)との日本スーパーFLY級王座決定戦に挑む、日本スーパーFLY級1位菊井徹平は3月1日(水)から米国ロサンゼルスで世界的名トレーナー・マック・クリハラ氏の下で追い込みのジムワークを行っている。帰国は4月1日(土)。これまでのボクシングに海外での成果を加えて、ジム歴代5人目の日本チャンピオンを目指す。

2006年度 東日本新人王トーナメントがいよいよ開幕！

2006年度・東日本新人王トーナメントが3月30日(木)より開幕する。ジムからは田畠光輝(フライ級=4月6日試合)、小林拓也(バンタム級)、伊藤圭太(スーパー・バンタム級=3月30日試合)、鎌田剛幸(フェザー級=3月30日試合)の4選手が出場権利を得た。田畠、鎌田は昨年に引き続き2年連続2回目の出場、小林、伊藤は初出場となる。今年こそは1995年の中澤純一(スーパー・フェザー級)以来、ジム歴代2人目の東日本新人王、そしてジム歴代初の全日本新人王誕生を期待したい。

試合結果(06年3/8迄)

和田、A級(8回戦以上)昇格王手！ 小林、鮮やかなTKO勝ち！

日付・場所	試合名・階級	選手名	結果	対戦相手
2月8日(水)後楽園	4回戦・48.5Kg契約	大平 剛	4回引き分け	大竹 雄大(輪島S)
・デビュー戦の大平。サウスポー対決となったこの試合。前半は足を駆使しながらポイントを取っていたが、後半、相手に追い込まれ惜しいドロー。大平1分				
2月16日(木)後楽園	4回戦・56.0Kg契約	入江 一哉	4回判定負け	長濱 慎吾(セレス)
・デビュー戦の入江(一)。初回から気迫十分の激しい打ち合いを展開。攻勢面で上回るも、相手の的確な右が評価され、惜しい判定負け。入江(一)1敗				
2月16日(木)後楽園	4回戦・Sバンタム級	伊藤 圭太	4回判定勝ち	金子 大輔(川島)
・2勝目を狙う伊藤。初回、右クロスでダウンを奪う。以降、何度もKOチャンスも訪れる展開で危なげの無い3-0の判定勝ち！伊藤2勝1KO2敗1分				
2月16日(木)後楽園	6回戦・56.0Kg契約	増田 大氣	6回判定負け	小平 恵司(伴流)05年度東日本新人王ベスト4
・A級(8回戦以上)昇格王手の増田。相手の強打に手数で応戦も4回にダウンを喫してしまう。終始激しい内容の末の判定負け。増田5勝3KO3敗1分				
2月26日(日)P横浜	4回戦・バンタム級	小林 拓也	2回TKO勝ち	榎戸 洋(協栄)
・2勝目を狙う小林。初回、左フックで、続く2回は右フックでダウンを奪い、再開後連打で追い込んだところでレフェリーストップ勝ち。小林2勝1KO2敗1分				
3月8日(水)後楽園	6回戦・ウェルター級	和田 直樹	6回判定勝ち	大山 剛士(野口)
・初のB級(6回戦)試合の和田。初回に相手をダウン寸前に追い込み、以降はスイッチを駆使しながら着実にポイントを稼ぎ判定勝ち！和田6勝1KO2敗				

試合予定

前日本ランカー立木、再起戦(4/8) 長岡、佐藤(昭)日本ランク獲得を狙う！

日付	場所	選手名	戦績	ラウンド	クラス等
3月20日(月)	後楽園ホール	小野 成大	11戦1勝8敗2分	4回戦	バンタム級
3月30日(木)	後楽園ホール	伊藤 圭太	5戦2勝1KO2敗1分	4回戦	東日本新人王T(Sバンタム級)
同	同	鎌田 剛幸	7戦2勝2敗3分	4回戦	東日本新人王T(フェザー級)
4月 6日(木)	後楽園ホール	田畠 光輝	7戦3勝2敗2分	4回戦	東日本新人王T(フライ級)
4月 8日(土)	後楽園ホール	木村 章司	20戦18勝7KO1敗1分	10回戦	56.0kg契約(WBA4位と対戦)
同	同	立木 正祥	18戦10勝2KO6敗2分	8回戦	バンタム級
4月10日(月)	後楽園ホール	菊井 徹平	23戦19勝4KO4敗	10回戦	日本SFLY級王座決定戦
同	同	佐野 裕規	1戦1勝	4回戦	フェザー級
4月17日(月)	後楽園ホール	長岡 知治	11戦8勝4KO2敗1分	10回戦	60.0kg契約(日本7位と対戦)
5月 5日(金=祝)	有明コロシアム	佐藤 昭	16戦6勝1KO10敗	8回戦	Sバンタム級(日本8位と対戦)

日本タイトル挑戦経験者の前日本ランカー・立木は4/8、木村VSヨーダムロン戦の前座で木村龍太郎選手(協栄)と対戦する。長岡は4/17、日本Sフェザー級7位・松崎博保選手(協栄)と佐藤(昭)は5/5、日本Sバンタム級8位・瀬藤幹人選手(協栄)と対戦する。